

# こんにちは 松坂みち子 です

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告  
ご意見など、ぜひお寄せ下さい。

< No.280 2016.7.13 連絡先 402-1622 >



## 共産党、改選倍増6議席 野党統一 当選11氏に 市民と野党 共同の力発揮した

参院選が投開票され、日本共産党は比例代表で601万票余を得て5議席を獲得、選挙区でも東京選挙区で当選するなど各地で得票を伸ばしました。日本共産党と、民進党など野党4党が協力した全国32の一人区でも、11選挙区で野党統一候補が勝利しました。ご支援いただいた方、猛暑や豪雨のなかでも奮闘された方々に心からお礼を申し上げます。安倍晋三政権による経済とくらしの破壊や改憲策動がいよいよ重大化します。安倍政権の暴走政治にストップをかけるため、国民・市民とさらに力を合わせ立ち向かう決意です。(略)

32の一人区のうち11選挙区で勝利できたことは、大きな成果です。戦争法に反対した青年や女性、学者などの市民の共同に後押しされて、野党と市民が力を合わせてたたかった初めての国政選挙です。戦争法廃止・立憲主義回復の大義のもとに結集した市民と野党の共闘は、その力によってこそ「政治は変えられる」との有権者の期待を広げ、力強く実証したのです。野党共闘のいっそうの発展が求められます。(略)

選挙中、安倍首相の自民・公明の与党とその補完勢力は、「野合」などという低劣で異常な野党共闘攻撃を繰り広げました。第一歩とはいえ、各地で野党候補が勝利したのはそうした攻撃が国民には通用しないことを証明しています。

選挙の結果、自公とおおさか維新などを合わせれば参院でも3分の2を超えたとされますが、選挙中、改憲について語らなかった安倍首相に国民は改憲発議など「白紙委任」していません。安倍政権の暴走を許さず、新しい政治の実現へ力を合わせていきましょう。

(7月12日付しんぶん赤旗主張より)



参院選が終わりました。選挙中、ゆら選挙事務所に行った知り合いの方が声をかけてくださいました。「共産党の方々にいるとやっつけていただいで、ありがとうございます」。私たちはもちろん、自分たちの選挙と違って当たり前のように取り組んでいますが、選挙活動は初めてであるこの方も自分のことと思い、一緒に運動している共産党に対して感謝の気持ちを持って感謝の気持ちです。市民と野党の共同の選挙とはこういうことなんだと気づかせた。今度お会いしたら、こちらから「ありがとうございました。ありがとうございました」を言わなくては。国会で、憲法を変えようとする勢力が3分の2以上となったことで、憲法を変えるための具体的な動きがでてくるでしょう。憲法は変えさせない！特に9条は変えさせない！まだまだ「たたかい」は続きます。

### みち子のひとりごと 感謝とともに



2016平和のための

## 戦争展わかやま

場所：フラザホール

### 2Fギャラリー

7月30日（土）10：00～17：00

7月31日（日）10：00～12：30

- ・戦地からの手紙
- ・本土決戦  
一和歌山が「沖縄」になる日—
- ・ビキニ被災船（県公開資料より）
- ・戦争に抵抗した人々

### 2F多目的室

7月30日（土）13：00～16：00

ピースライブ：歌とピーストーク

- ・ナツオ
- ・みかんこ
- ・TOYBOX 他

7月31日（日）10：00～12：30

市民参加企画

- ・群読（アラオの会）
- ・朗読（つくしんぼ）
- ・語り部

私の戦争体験  
満州抑留体験  
シベリア抑留体験

## 「次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに関する意見書」提出・・・6月議会

平成27年6月30日に閣議決定された「骨太の方針」の中で、次期介護保険制度改正に向けて、軽度者に対する福祉用具貸与等の給付の見直しを検討することが盛り込まれた。現行の介護保険制度による福祉用具、住宅改修のサービスは、高齢者自身の自立意欲を高め、介護者の負担軽減を図るという極めて重要な役割を果たしている。

たとえば、手すりや歩行器などの軽度者向け福祉用具は、転倒、骨折予防や自立した生活の継続を実現し、重度化を防ぎ遅らせることに役立っている。また、安全な外出機会を保障することによって、特に、ひとり暮らしの高齢者の閉じこもりを防ぎ、社会生活の維持につながっている。

仮に、軽度者に対する福祉用具、住宅改修の利用が原則自己負担になれば、特に、低所得世帯等弱者の切り捨てになりかねず、また、福祉用具、住宅改修の利用が抑制され重度化が進んだ場合、結果として、介護給付の適正化という目的に反して高齢者の自立的な生活を阻害し、給付費が増大するおそれがある。

よって、国においては、次期介護保険制度改正における福祉用具、住宅改修の見直しに当たっては、高齢者の自立を支援し、介護の重度化を防ぐといった介護保険の理念に沿って、介護が必要な型の生活を支える観点から検討を行うことを強く求めるものである。

## 2016平和のための 戦争展わかやま

講演会「戦争法」変貌する自衛隊

半田滋氏（東京新聞論説委員・編集委員）

7月30日（土）10：00～12：00

フラザホール4Fホール

他の内容は左上に掲載

入場無料です。ぜひ、お越しください。

主催：2016平和のための戦争展わかやま 488-7355（平和委員会内）

